



(仲町 T子)

うらわ宿文芸

うらわだいら

Made in Japanの信条
昔—企業は人なり
今—利益優先なり
(前地 さび老)

3大ノ一
基地・原発・改憲
川柳 (岸町 佐久間純)

軍事費を気前よく積み初荷かな
築地から豊洲へ五輪に追い出され
(前地 さび老)

俳句

希望の党あつという間に絶望に
1ミリも進展しない拉致問題
(岸町 だん吉)

旧交の賀状に憶ふ遠き日々
ウィンドーにもう春の色年新た
女正月集いし後の厨こと
(前地 S・M)

親方のひと手加わり門松立つ
米朝のガマの油を初笑い
綿虫に吾が手のひらの熱からむ
(本太 Y・Y)

* 耳より情報 *

- ◆さいたま南平和委員会第3回総会
1月28日(日) 13時半~16時半
コラボ21
記念講演: 弁護士 鈴木幸子さん
憲法について学びます。参加費無料
- ◆浦和区後援会「春をよぶコンサート」
2月25日(日) カルタスホール
- ◆2・26埼玉大集会
2月26日(月) 18時開場・18時半開会
さいたま会館大ホール
講師: 中野晃一さん 主催: オール埼玉総行動

今年の主人公はオレだ!
安倍さんは退陣だワン!



《ロク々想》

「なぜ日本は焼き尽くされたのか」というNHKBSドキュメンタリーを見た。200名に及ぶ米空軍幹部の証言テープをまとめた番組だ▼日本を焼け野原にした焼夷弾による無差別攻撃は、戦争終結のためではなく、空軍の独立を目的とした作戦だったという▼当時の米空軍は陸軍の下部組織で、成果を挙げなければその目的は達成できなかった。そのため非人道的な爆撃を日本全土に行い、ついには原爆を投下するに至った、と当時の司令官は証言する▼NHKが政権寄りのニュースを流すと不評を買っているが、昨年夏の戦争に関するスペシャル番組は秀逸だったし、この番組も本質を突いていて、NHKにも骨のあるディレクターがいることを知って少しほっとした。(美)

うらわ宿

日本共産党

日本共産党浦和区後援会ニュース
2018年1月号・No.79
浦和区北浦和3-14-16
TEL/FAX 048-833-4515
***** (部内資料) *****



日本共産党さいたま市議団です。2018年今年も宜しくお願いいたします。

今年には憲法を守る正念場の年になります。安倍9条改憲NO!と一緒に頑張ります。左から松村としお・神田よしゆき・戸島よしこ・守谷千津子・山崎章・久保みき・とりうみ敏行・大木学

安倍内閣の「9条改憲」発議ストップ!
憲法を守る年
一緒に頑張ります。

さいたま市議会議員
とりうみ敏行

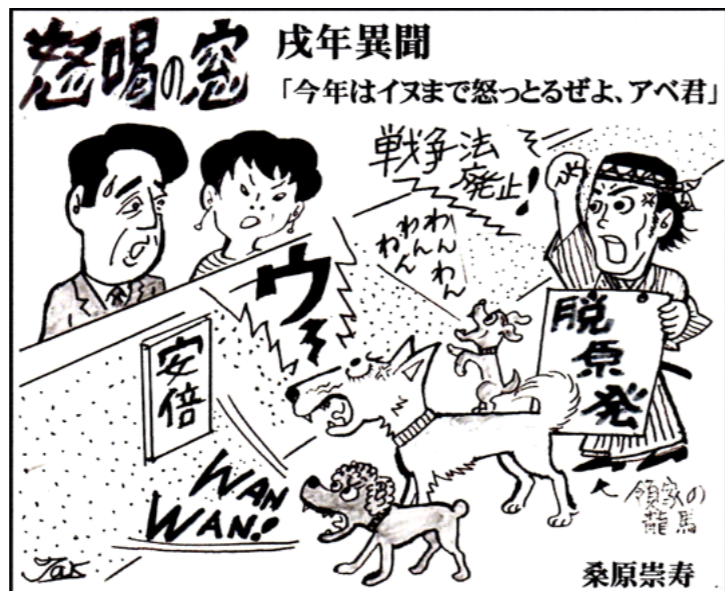
「うらわ宿」読者、後援会員の皆さん、2018年おめでとうございます。お元気で新しい年をお迎えのことと思います。昨年は、市長選挙をはじめ、衆議院選挙で大変お世話になりました。日本共産党は議席を減らしましたが、市民と野党の共同の要の役割を果たすことができ、安倍内閣の下での憲法改悪阻止を目指す立憲野党が大きく前進したことで、日本共産党へ国民的評価が高まった年になりました。そのような中で安倍内閣は、

「今年には憲法改正発議を行う」と公言するなど、緊迫した常国会になります。「安倍9条改憲NO!」3000万人全国統一署名を5月までに何としてもやり切って「改憲発議」をさせない取り組みに皆さんとともに全力を挙げます。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

さて、私の任期もあと1年を残すところになりました。「浦和区にもう一つ特養ホームの建設を!」の公約は、議会での質問や毎年の予算要望が実り、浦和区常盤8丁目国有地跡地に平成31年開設予定で建設されることになりました。詳しくは近々配布予定の「日本共産党市議会報告」をご覧ください。市民要求実現に向けて今年も精一杯頑張ります。



(瀬ヶ崎 佐々木書)



「無視」や「排除」でなく緩やかに
支えあえる日常をつくりだしたい

野田静枝 (コミュニケーションインストラクター
オール埼玉総行動副実行委員長)

明けましておめでとうございます。新たな年が明けたのですがここ数年の私は一年の予定が立てられなくなっています。春夏秋冬や年末年始や暦ですべき事が後回しとなり、「現政権の無謀な政策」の対応で日常生活が二の次に。本当は日常生活に全ての政策が結びついているのにも係らずです。しかし、年金問題も社会保障問題も物価も、問題提起や問題意識を持つのが一部の人とされてしまうのも事実ですね。でも一部の人の問題でなく私たち主催者の問題よ？と、どれだけ様々な人に問いかけるのでしょうか？

これが毎年自分への問いかけになっています。見知らぬ景色や見知らぬ人に出会うことが「進歩」に繋がるし繋げなくてはなりません。日常生活にこれだけ「不寛容」が横行し、無視や排除が蔓延していく中で、二者択一でない緩やかな、時にはタガが外れかけて皆で支えあえるような日常が必要と感じるからです。

人は、勿論私自身も24時間同じ表情や感性ではありえません。個々に多様性を持っているし持てるから。自分自身の知らない部分にも出会うことができます。「知らない誰かと友になろう」それによって未来が見えてきます。

2018

浦和区共産党後援会の皆様へ

大庭和雄 (九条の会さいたま)

新年あけましておめでとうございます。昨年は共謀罪の強行採決や森友・加計問題、「国難」を演出した衆院選の自公大勝等安倍政治の暴走が目立つ年でした。本年はいよいよ改憲が政治日程に上ろうとしています。改憲発議を阻止するためには全国で活動している九条の会をはじめ、各種民主団体や市民運動が団結し、行動を起こす必要があります。議会では少数とはいえ、圧倒的な市民が立ち上がり、街宣活動や議会に対する働きかけによって改憲勢力を躊躇させなければなりません。従来より指導力を発揮して活動されている共産党に敬意と共感を持っている一人として、本年も運動の先頭に立って活躍されることを期待しています。同時に先の選挙で一定の成果を上げた野党共闘の市民連合の中で共産党の示された見識にも敬意を表すとともに、今年の運動への連帯のご挨拶とさせていただきます。

今年の抱負
「Think Globally Act Locally」

辻 仁美 (安保関連法に反対するママの会@埼玉)

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、6月に「共謀罪」法が成立し9月には大義なき衆議院解散があり10月の総選挙では野党の分断により自民党・公明党が議席の3分の2を占める結果となるなど、市民が政治から置き去りにされたと感じられた激動の年でした。安倍首相は年頭会見で「国民的な改憲議論を深めたい」と表明しており、今年は私たち市民の正念場となりそうです。

一方、我が家は今年から増税されます。子どもは私立大学の理系・体育会所属のため合宿所暮らし。学費や生活費の仕送りでも本当に大変です。社会保障が充実されるのであれば甘んじて受け入れますが、軍事費ばかり拡大している現状では承服しかねます。暮らしは政治そのものです。税金の使い道を監視し意思表示していくことは戦争をやめさせる近道であり、政治に積極的に関わっていくことは暮らしを守ることに他ならないとの信念で、「Think Globally Act Locally」をモットーに、これまでの繋がりを大切に、希望を持って地道に活動していきたいです。

今年もよろしく願いいたします。

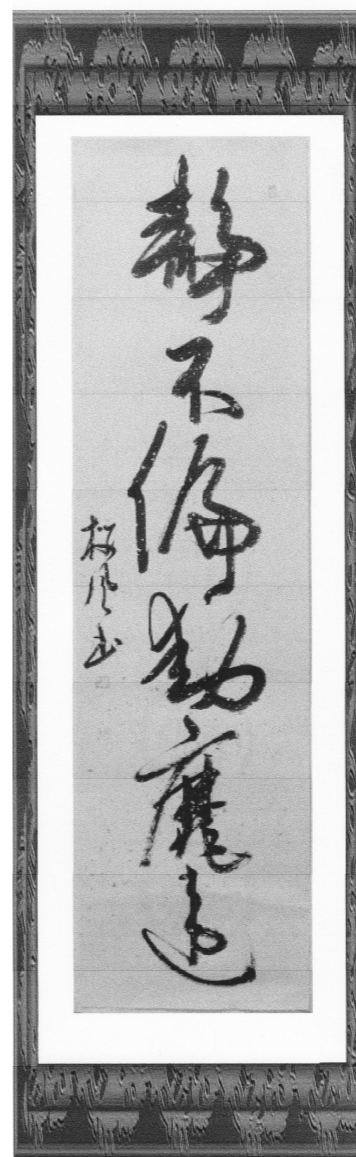
新年に向けて

師走の平林寺を散歩

佐々木幹広 (後援会副会長)

後援会の仲間で平林寺に行きました。JR武蔵野線北朝霞駅下車し東上線朝霞台駅南口からバスで20分ほどです。まもなく頭上高く境内の木々が枝を張り出しているのが見えます。茅葺で葺いた総門の前でバスは止まります。古刹の貫録を十分に備えた雰囲気です。門を入り順路に沿って進むと本堂の前に導かれます。拝礼してさらに進むと道は松平信綱の墓所脇を通ります。赤松林から始まりコナラ、クヌギなどの雑木林へと入っていきます。散策路は一本道になって武蔵野の面影を十分に残して国の天然記念物にも指定されています。この日、林の中は師走の朝の冷気を感じさせていました。歩道は歩きやすく整備されており落葉を取り除く機械音が鳴っていました。時折静けさに包まれた林の中を飛び交う小鳥のさえずりに興味を引き付けられます。武蔵野の昔を今に伝える貴重な処だと改めて知ることができました。案内によると本堂裏手には松平信綱の夫婦の墓と共に一族歴代の墓があります。平林寺は格式の高い禅寺として後年川越城主松平伊豆守信綱の子、甲斐守輝綱の菩提寺としたと伝えています。

“人の世の 喧騒消され 師走かな”



書初め 静不偏ならず動違わず
静にして一方によらず動にして違ふようなき事があるてはならない。信念を曲げずに頑張っていきたい。念頭に当たっての心境を書きました。本年もよろしくお願ひします。

田鹿利子 (後援会事務局長)

